

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	職員の声掛けの仕方や職員間の私語が、認知症が進み遂行機能障害や精神症状がみられる入居者では、BPSD発症の切っ掛けとなることがある。	利用者一人一人を人生の先輩として尊重し、言葉かけや対応方法、接遇の基本について、職員間で再度、話し合いを重ね、ケア全体の向上につなげる	①各利用者の認知症の進行度合いによる「中核症状」と「BPSD(行動・心理症状)」を理解しそれを共有する。 ②職員は入居者の認知症の重度化に対応するためのコミュニケーション能力を高める。 ③利用者の生活歴に関わるような私語は控えるよう心掛ける	12 か月
2					か月
3					か月
4					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。